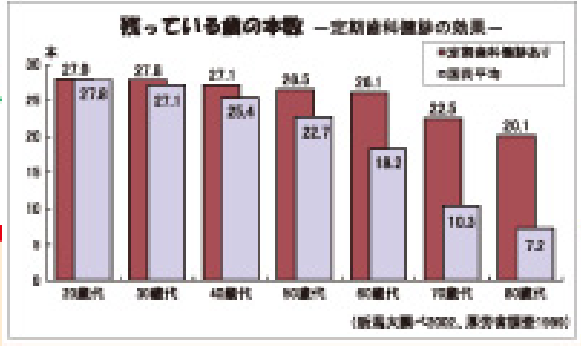


じょうず 上手にかかろう 歯医者さん

しかいいん ていきてき けんしん う 歯科医院で定期的に健診を受けましょう

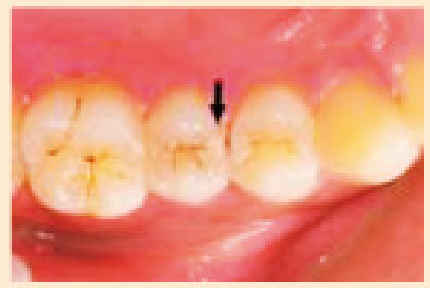
こ とき ていき しか けんしん
子どもの時からの定期歯科健診が、
しょうらい ば ほんすう えいせう
将来の歯の本数に影響します！



ていき しか けんしん おこな 定期歯科健診で行うのは…

①むし歯のチェック

むし歯は歯と歯の間など直接見えないところにもできやすいものです。歯医者さんにむし歯をチェックしてもらいましょう。



②歯肉のチェック

歯肉が赤くはれて、出血しやすい人は歯肉炎かもしれません。あなたの歯肉はだいじょうぶ？



③歯みがき指導

歯と歯肉の正しいみがき方は、その人の歯ならびや歯ブラシによって、ひとりひとり違うものです。自分に合った正しいみがき方を覚えましょう。



④むし歯にならないための食生活指導

歯医者さんにむし歯予防をしてもらいましょう。

- ・フッ化物歯面塗布
- ・フッ化物洗口指導
- ・シーラント

けんしん あと 健診の後は

うらめん せつめい 裏面に説明があります。

はいしゃ おこな ばよぼう 歯医者さんが行うむし歯予防

① フッ化物歯面塗布

濃いめのフッ化物を歯に直接塗る方法で、歯を強くしてむし歯になりにくくします。

年に数回、定期的に塗る必要があります。



② フッ化物洗口指導

薄めのフッ素液で、自分でブクブクうがいをする方法です。

学校で実施しているところもありますが、希望すれば、家庭で行うことができます。かかりつけの歯医者さんに相談してみましょう。

③ シーラント

むし歯になりやすい奥歯の溝を、フッ素を含んだお薬で埋めてむし歯になりにくくする方法です。

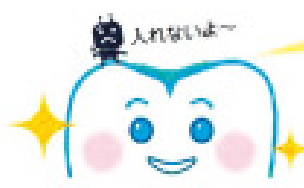
生えたての歯に行うと、より効果があります。



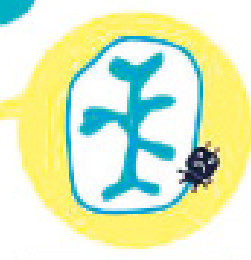
奥歯のむし歯予防にはシーラント



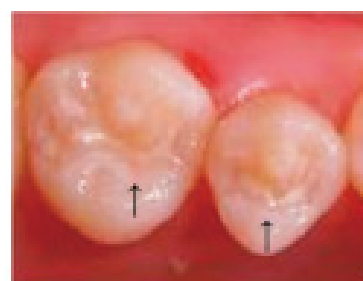
生えたての奥歯は、溝が深く複雑で、歯ブラシが届きにくいいため、食べかすやバイ菌がたまりやすい場所です。



溝がシーラント材でふさがれました。歯ブラシも当たりやすく、汚れがたまりにくくなりました。



シーラントでバリアー！しかもフッ素配合だから、さらに効果的。



(シーラントを行った歯)